第参学年週刊情報誌 学年通信

48回生版

兵庫県立伊川谷高等学校 48回生
発行所　〒651-2104
神戸市西区伊川谷町長坂 910-5
県立伊川谷高校 印刷室
電話 代表 078-974-5630
FAX 078-974-5631
https://www2.hyogo-c.ed.jp/weblog2/ikawadani-hs/

紙面から

5 始業式笑顔満載！
4 頼むで入学前課題
3 帰ってきたランチタイム
2 手紙作文コン結果発表
1 最後の考査来週実施

始業式 あっさり開始！

2026/1/8(Wed)

令和８年１月８日（木）、いよいよ48回生にとって最後の学期がスタートしました…にしても、遅刻大杉（多過ぎの２チャンネル用語）です！チェックに苦労しました（泣っ）。

この日は大掃除なし、朝のＳＨＲ後にすぐ始業式を行ったので、10時過ぎには解散できました。新学期のスタートとしては、これくらい『ゆるい』方が、生徒も教師もちょうど良いです。

いつもより早めに始業式が始まったので、校歌斉唱の頃にはちょうど日差しが演台に差し込み、手前の校章を良い感じに光らせていました。

校歌斉唱の様子

なので１枚**パシャリ**。

引き続きの表彰伝達式では、演劇部が表彰されました。そして生徒指導部長講話と続き、体育館での行事は終了しました。これで次に全校生徒が集まるのは、卒業式前日である２月26日のみとなりました。

スマホで回答中

教室に戻った生徒を待っていたのは、県からの依頼があった『**生徒の意識に関するアンケート調査**』です。どんな内容かな？と一題見てみると、

『あなたは、ふるさとの良さや素晴らしさを感じていますか。』

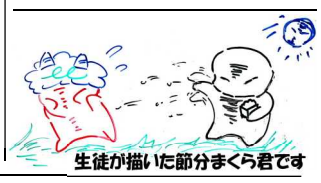
・感じている
・どちらかと言えば感じている
・どちらかと言えば感じていない
・感じていない

なかなか難しいぜ！

これをアンケートで聞いて、兵庫県はどう使うのかな？と少し思っちゃいました。アンケートの回答は、「スマホでいいよ！」という事で、グーグルクラスルームから、皆回答していました。

「個人のアカウントはダメやで、学校のアカウントからな！」

これ、大事な事です。スマホ時代、アカウントやパスワードで訳が分かりません（泣）。


生徒が描いた節分まくら君です

頼むで 入学前課題 守れ期日

進学が決まって安心しきってる人、大丈夫？入学前課題できてる？

近年では総合型選抜（ＡＯ入試）や学校推薦型選抜（推薦入試）で早期に進学を決め、半年近く生徒が何もせずにボ～とするのを防ぐため、入学前課題と称するモノを課している学校が多くあります。

実際にある困った事例です。入学前課題が期日までに進学先に提出されず、高校宛に「お宅の○○さんはどうなってるんだ！」というお叱りの電話を受けるのは、まだマシな方です。

「入学前課題も出せない生徒を推薦するなんてあり得ない。来年度からの指定校推薦枠については考えさせてもらいます！」という、後輩に迷惑がかかる話も以前に聞いた事があります。

「マジごめんなさ～い、てへっ♥」

じゃ済まないので、しっかりとやる事やって下さいよ。担任が進学前課題を全部把握できる訳ないんだから。自己責任と後輩に迷惑をかけない事。

よろしく！

慌てるの図

時間、大切にしていこうな！

自由登校期間における バイト・自動車学校入所について

1月28日（水）～２月25日（水）の期間は**自由登校期間**（自宅学習期間）となります。この期間新たにバイトを始める人は、担任に必ず場所と内容を申請用紙に記入して提出して下さい。（理由等は未記入でOK）

自動車教習所に通いたい場合は、必ず**『自動車教習所入所願』**を担任に提出して下さい。教習修了後に明石運転免許試験場へ免許を取りに行くのは**卒業日以降**にして下さい。

卒業までは皆、現役の『イカ高生』です。

それを忘れないでネ！

今のうちに揃えようぜ！ 徽章（きしょう）

イカ高48回生を象徴するアイテム『黄色の徽章』、もしも無かったら食堂で売っているから、今のうちに購入して下さいね。卒業式に徽章無しなんてあり得ないの無いように！

卒業後は↑記念に置いておくのもありだね♥

日常 あと少し…

新学期が始まり、どのクラスにも『日常』が戻ってきました。しかし、授業は何と１月９日～１月20日の７日間だけです。ホントにあっという間の『日常』をしっかり噛みしめて下さい。

2組の戻った日常風景です

帰ってきた頭髪服装検査

数年前までは行わずにすんでいた頭髪服装検査ですが、『式典なのにブレザーを持ってきてない！』『休み明けに髪がスーパーサイヤ人になってるヤンっ』という人が増えたので、不定期で頭髪服装検査を再開しております。今回は終業式後のＬＨＲ中に、生徒指導部の先生４人が２チームに分かれ、１組＆５組から同時進行で検査を行っていきました。検査は廊下で行い、出席番号順に数名ずつ教室から出てきます。

教室前で検査中です

「スカート直して！」スカートをクレラップと間違えてクルクルしている人がいます。セーラームーンのようになっていたので、月に代わってお仕置きされました。何故、寒いのにクルクルしちゃうのか、永遠の謎です。因みに卒業式時の履き物は『体育館シューズ』です。変な落書きしないでおいてね。ちょっと恥ずかしいぞーっ。

この人はスーパーサイヤ人ではございません

天性人語48th

やってはいけない事をやってしまう、これはいけない事であるが、ある意味仕方のない事かもしれない。なぜなら、それが『人』だからである。人は、生きていく中で必ず規則を破ったり、ミスを起こしたりするモノである。問題は、それ自体よりもその後の行動である。

▼「～だったんです。」「仕方なく～」、そんな言い訳をしてはいないだろうか。規則を破ったりミスを犯した事に対して、人それぞれ事情もあるだろう。だが、それを真っ先に言ってしまっては、『事情』も単なる『言い訳』になってしまう。まずは『すみません』である。▼あくまでも、非は規則を破った者、ミスを起こした者にある。謝る事が当然なのだ。それを受けた上で、もしかしたら相手が理由を聞いてくれるかもしれない。そのときは事情を話せばよいだろう。事情を聞く、聞かないの選択権は、あくまで相手にあるのだ。▼しかし、よくよく考えて見ると、私達大人はどうだろう。きちんと『すみません』が言えているだろうか。大いに疑問である。ニュースを見ていると、よく『そんな訳ないやん』というツッコミを入れたくなる事がある。大人であれ、教師であれ、過ちやミスは謝らなければならない。▼素直に『ごめんなさい』が言える人間でありたい、常日頃からそう思う。子供は大人の鏡である。ならばまずは大人から行動を…である。皆さんはどう思いますか。

（福田）

兵庫県立
伊川谷高等学校
逍遙歌（３番）

作詞 矢田部 大
作曲 岡村 健治

秋古寺の石だたみ
紅葉の錦散り敷けど
あゝ我が友よ常磐木の
不易の掲示君聞くや

学年キャッチフレーズ
笑顔・夢

校訓
自主 協同

読者のページ

年賀状出し課題、サボるなぁーっ！泣

1月5日までに35枚、
6日に＋6枚着でした。
48回生って何人居たっけ？？

切手代かかってるんだぞーっ

School Teacher @ Voice

何事も経験です はがき投函 今回は切手貼りに挑戦

昭和や平成初期は、「年賀状」や「文通」などで、自然に手紙やはがきの出し方を覚えたモノです。しかし昨今、「文通」という『今日は返事来てるかな』と郵便受けを見るドキドキ感もなく、年賀状も『年賀状仕舞い』がどんどん増え、『手紙やはがきを出す』という行為にもいよいよ『課題による経験』が必要となってきました。

48回生では以前から『はがきの投函』の経験してもらう取組を行ってきました（だから、はがきを直接手渡そうとしてくる生徒にも、「ポストに投函！」とお願いしてきました）。そして今回してもらった経験は『切手貼り』でした。現在のはがき送料は85円、そこで以前の63円普通はがきに22円切手（学年費で用意しました）を貼ってもらい、投函をお願いしました。昔は誰もが普通に切手をナメナメして貼りましたが、最近の高校生はこれが苦手なようです。どんな方法でもキチンと貼れれば良いのですが、半分近くの切手が剥がれそうな状態で届きました（剥がれてたはがきもあったけど、よく届いたなぁ…）。

切手の下に赤で『年賀』と書くと、早くに投函した普通はがきも年賀はがきとして、元旦まで配達を待ってくれます。これも経験です（笑）。

送られてきたはがき

最後の定期考査・来週実施

君達を長く~~苦しめ~~頑張らせてきた定期考査も今回で最終回となります。最終回といっても、次週からの新番組のヒーローが客演で駆けつけてる事もありません。本当に高校生活の定期考査はこれが最後です。しかし場合によっては『追認試験』という悲しい試験を受けなければならない人が出てくるかも知れません。そんな悲しい目に合わないよう、残りの授業を**マジ**で勉強して下さい。

よろしく頼んだぞ！

	1/21（水）	1/22（木）	1/23（金）
コミュ・人文社会 1限	論理表現Ⅲ	地理総合	英コミュⅢ
2限	20世紀の世界	国語	世史探/日史探
3限	実用数学2	実数1/実数3	
自然科学 1限	論理表現Ⅲ	地理総合	英コミュⅢ
2限	数学考究	数学C	数学Ⅲ/実数4
3限		物理	

3年あれこれ

▼二人の違い　「送ったはがきが戻ってきたっ」と電話をかけてきたOさんです。よくよく話を聞くと…、**追加の22円切手を貼ってない～**それは届くハズありません。しかし、ここで問題です。何とSさんのはがきは、22円切手が貼ってないのに無事届いています。何故？？よーく見ると、はがきには切手の貼った跡が…。**成る程ね**おそらくSさんのはがきは、消印が押されて配達される途中で22円切手が剥がれたのでしょう。無事解決！

▼新年初登校　ちょっと風は冷たいけれど天候のよい1月8日（木）、新年初登校の生徒達がやってきました。寒いけど日差しはキツいです。それを紫外線完全対策したY先生が出向かいます。この光景が戻ってきましたね。でも、遅刻はやめてよ、**ち・こ・く・は！**

日差し浴びるイカ高へ登校

▼意味分からん　8時33分登校してきたM君、生徒昇降口で入室許可証を書きながら、「間に合ってたんですけどねぇ」と言うから、「間に合ってねーやん!!」と返しました。意味分かりませんでした（ため息っ）。

▼鍵と髪　8時26分、職員室にやってきたFさんに、「どうしたんや？」と聞くと、「（教室の）鍵を取りに来ました。」

ええ！？

朝の8時26分です。まだ教室は閉まってるの？？そこは安心、後ろのドアが開いてました（それはそれで問題です）。Fさんの髪が伸びていたので、「髪伸びたなぁ～、うらやましい。伸びる髪があって…」と言うと笑われちゃいました。

▼適当過ぎます　ホンマに3学期に入っても多い遅刻者ですが、遅れてでも学校に来るところは○（丸）をあげます。学校好きなんだねぇ。しかし、それにしても、入室許可証の遅刻理由に『間に合わなかった』って、今号二度目の、意味分かりません！遅刻グセって、本当に人から嫌われちゃうから、今のうちに直した方がいいよ。これは自分で意識しないと治らないからネ。

試験後の予定

1月26日(月)
学年末テスト返却
学年集会
・学年団の先生方より一言
・自由登校中の確認事項

1月27日(火)
大掃除・LHR
お世話になった教室を、皆でキレイにしようぜ！

2月26日(木)
・卒業式予行
・同窓会入会式
・表彰伝達式
・記念品贈呈式
・感謝状・皆勤賞等の授与
・HR

2月27日(金)
卒業証書授与式

一学期最後の学年集会

学年団の想いは同じ

12月23日（火）の3限目は、令和7年最後の学年集会でした。話をしたのは谷口T、森田T、福田Tの3人です。話の内容を事前打ち合わせした訳でもないのに、吃驚するくらい皆の内容は同じ、『学年の状況』についてでした。

令和7年最後の学年集会

［谷口T］

「みんな、僕たちの話は聞いてくれるのに、講演会の人とかの話は聞けない。普通は逆じゃない？」これは、講演会の度に演者の方々が怒るor悲しそうに帰って行く事に対する問いかけです。

「すみません、知りませんでしたは社会に出たら通用しない。高校は大人のフリをする期間です。」本当にその通りです。

［森田T］

まず最初、自由登校（1月末～）に入ってからの手続きの話をしてから、「入学してきた時に言いました。良い事は良い、アカン事はアカン！」そして、「自分の事を気にかけてくれる人がいるから歯止めがきく。」多くの人が気付いていない大切な事を話してくれました。

［福田T］

今の48回生、危機的状況を遙かに超えているので、自身の決意を伝えました。（長文です）。

「君たちには入学時、『たくさん失敗したら良い。そして、そこから謝り方を学んだら良い。それができるのが高校時代だ。』と言いました。しかし、その結果はどうだろう？アカン事をしても、誰も謝らない。悪い事をしていない、知らないという。そもそも悪い事をしたという意識が持てない。そして最近では、家の人も皆の10年・20年先を見据えず、『今』だけの助け方をしてしまう時さえある。そんな中で君たちが得たものは『謝らなくても何とかなるんや』というマイナスの考えで…」

話は続く…

「皆の書いたいじめアンケートを見ると、『絶対にいけない』『嫌な事を何で言うのか分からない』『見つけたら注意しようと思う』など書いてあるけど、そもそもイジメって何？8月～12月の間に4人の先生が本校を辞めました。残っている先生の授業を見ても、『ワイワイガヤガヤ』『勝手に席を替わる』『担当の先生をワザと挑発する』…、これが授業か？担当の先生一人に対する、授業を受ける生徒全体のイジメじゃないのか？もしかしたら最初は授業が崩れる何かのきっかけがあったのかも知れない。しかしいずれにせよ、そして相手が大人であれ、1人の人間に対して多数で好き勝手を行う事はイジメに他ならない。そして、そこに居る君たち1人1人が、イジメという自覚なしにそれを行っている、その集団意識が怖い。」

そして、学年主任としての『責任』を語りました。

「何故、皆がこんなイジメと言える状況を続けられるのか？それは、自分の起こしたアカン事に対する責任を、誰も取っていないから。君たちも責任を取っていない。家の人も責任を取らない。学校も責任を取らない。誰も責任を取らないから、当の本人も心が痛まない。そして荒れた状況が続いていく…。だから、君らのやった事の『責任』は俺が取る。君らを卒業させた後、俺は高校教師を辞めます。これが48回生を主任としてまとめきれなかった、俺の責任の取り方です。在学中の君らの起こした事、そのすべての責任は俺が負います。しかし、卒業してからは誰も替わりに責任を取ってはくれない。自分のやって事の『責任』は君らが自分で持て。それが『大人になる』という事や！」

今からでもいい、『大人になる事への責任の重さ』に気付いて欲しい、そんな想いでした。